

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この「接続ガイド」では、ArtiosCAD Designer Solution と CFL-605RT, CF2 シリーズの接続について説明します。

Windows ドライバーの前準備

出力するプロッタの製品ページよりインストーラーをダウンロードしてください。

1. Windows ドライバーをインストールする

2. 出力方法によって下記準備を行う

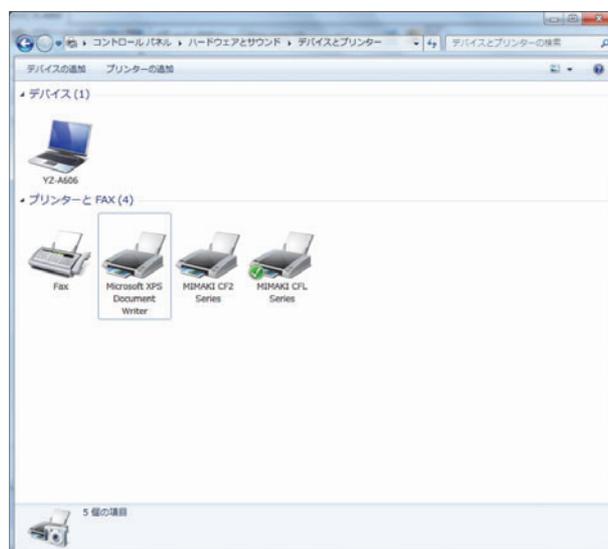
詳細は Windows ドライバーの取扱説明書を参照参照してください。

- (1) シリアル：
使用する COM ポートを [プリンターのプロパティ]-[ポート] で選択してください。
プロッタと PC の通信条件が同じであることを確認してください。
- (2) USB 出力：
Mimaki ドライバーをインストールします。
[プリンターのプロパティ]-[ポート] で USB ポートを選択してください。
- (3) LAN 出力：
「標準の TCP/IP ポート」を作成し、IP アドレス・ポート番号を設定してください。
[プリンターのプロパティ]-[ポート] で標準の TCP/IP ポートを選択してください。

プリンター Genelic/Text Only を追加する

ArtiosCAD DS から出力するために、プリンタ Genelic/Text Only を登録します。

1. Windows のコントロールパネルから、[デバイスとプリンター]を開く

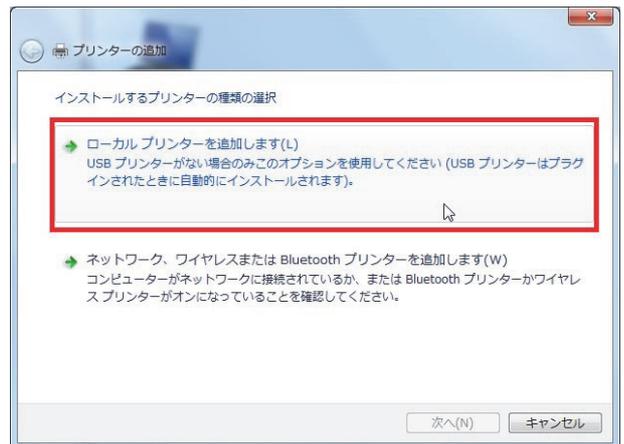


2. [プリンターの追加] をクリックする



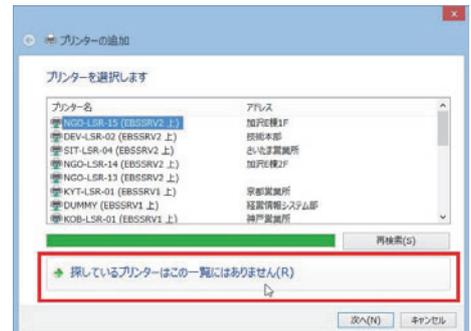
3. インストールするプリンタの種類を選択する

[ローカルプリンターを追加します] を選択してください。



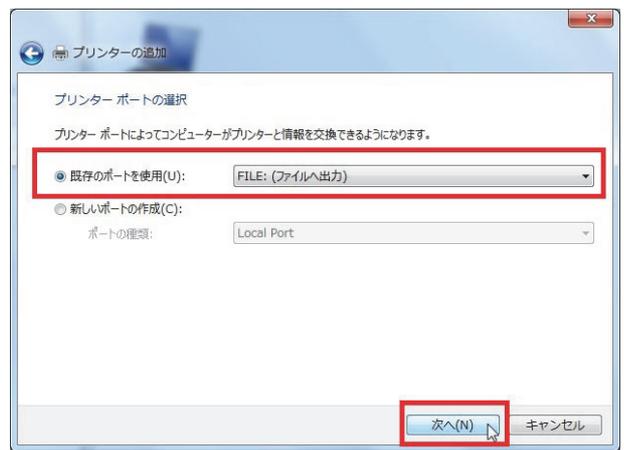
Windows8をお使いの場合は次のようにしてください。

- (1) “探しているプリンターはこの一覧にはありません”をクリックする
- (2) “ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する”を選択する
- (3) [次へ] ボタンをクリックする



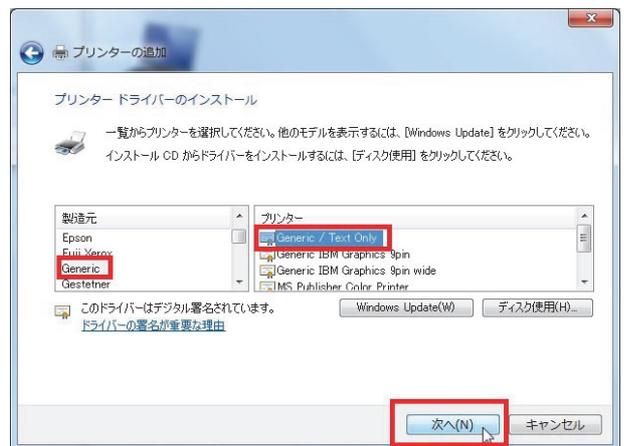
4. プリンターポートを選択する

- (1) [既存のポートを使用 (U)] のラジオボタンをチェックする
- (2) [FILE(ファイルへ出力)] を選択し、[次へ] ボタンをクリックする



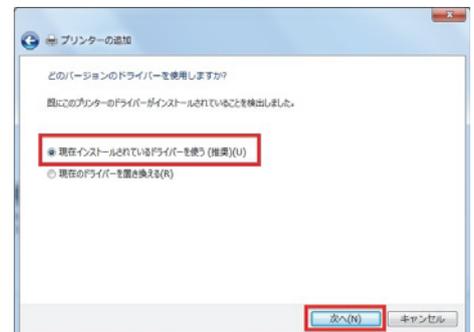
5. プリンタードライバーをインストールする

- (1) 製造元: Generic、プリンター: Generic/Text Only を選択する
- (2) [次へ] ボタンをクリックする



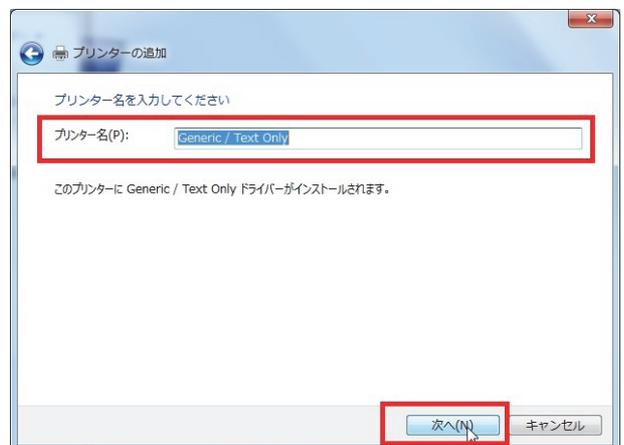
重要! 既に Generic/Text Only がインストールされている場合

- [次へ] ボタンをクリックすると右の画面が表示されます。
”現在インストールされているドライバーを使う”を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. プリンター名として “Generic/Text Only” を入力し、[次へ] ボタンをクリックする

インストールを開始します。



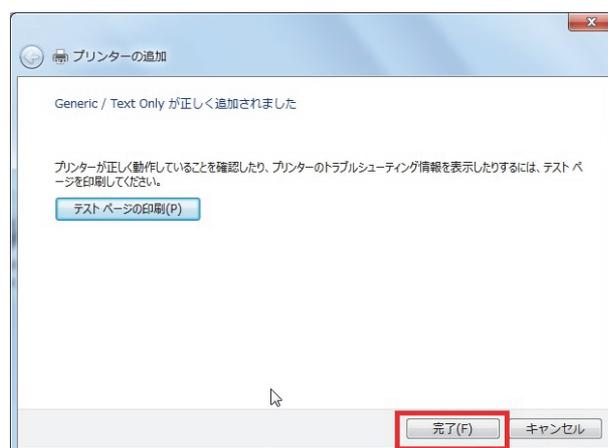
7. プリンターの共有設定を選択し、 [次へ] ボタンをクリックする

インストールが終わるとプリンター共有の選択画面が表示されます。
ラジオボタンでインストールしたプリンターをネットワーク上のPCと共有する/しないを選択してください。



8. [完了] ボタンをクリックする

プリンターの追加が完了しました。



9. Genelic/Text Only のポート設定をする

出力方法に合わせてポートを選択してください。
詳しくは、Windows ドライバーの取扱説明書「出力ポートを設定する」を参照してください。



シリアルで使用する場合

- 使用する COM ポートを [プリンターのプロパティ]-[ポート] で選択し、プロッタと PC の通信条件が同じであることを確認してください。

USB 出力する場合

- Mimaki ドライバーをインストールし、[プリンターのプロパティ]-[ポート] で USB ポートを選択してください。

LAN 出力する場合

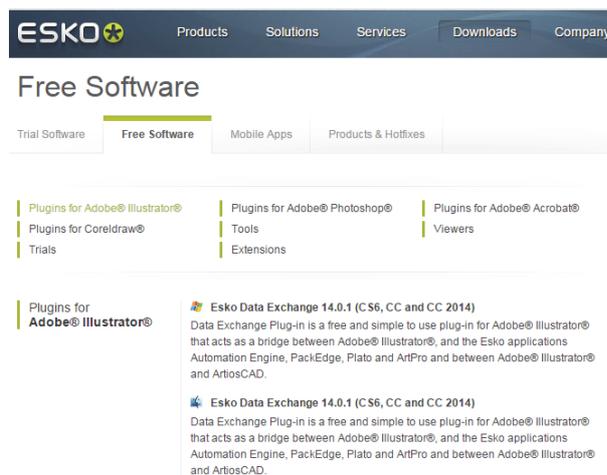
- [標準の TCP/IP ポート] を作成し、IP アドレス・ポート番号を設定し、[プリンターのプロパティ]-[ポート] で作成した [標準の TCP/IP ポート] を選択してください。

Illustrator 上に読み込んで FineCut でカットする

1. Esko Data Exchange(Illustrator プラグイン) を下記 URL よりダウンロードする

<http://www.esko.com/en/downloads/software/free-software/>

対応している Illustrator バージョン:CS6 以上



2. Esko Data Exchange をインストールすると、Illustrator で読み込むことができるファイル形式に Artios CAD(*.ARD) が追加される



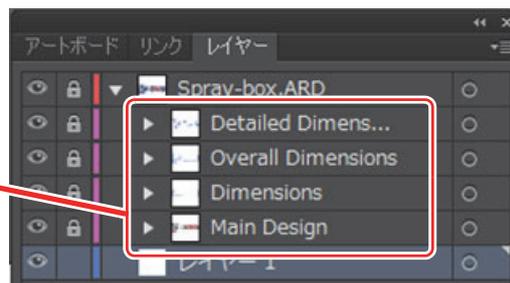
3. Illustrator 上に ArtiosCAD Designer Solution で保存した *.ARD ファイルを読み込む

このデータを使用して FineCut でカットを行う場合、下記手順を必ず行います。
[ウィンドウ]メニュー - [Esko] - [構造デザイン] - [構造デザインレイヤーを拡張...]を選択します。

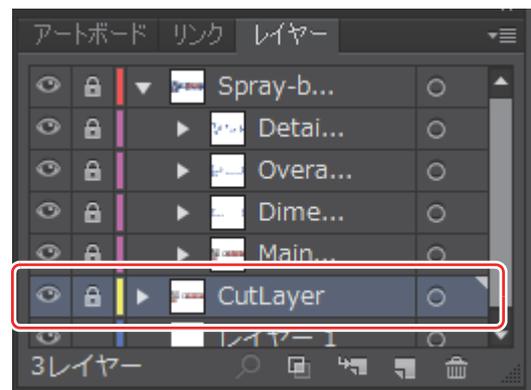


4. 構造デザインレイヤーを拡張] ダイアログボックスが表示される

- (1) 構造デザインレイヤーを拡張 : FineCut で読み込みたいパスが含まれるレイヤーを選択する
- (2) 新規レイヤー内に : 書き出すレイヤー名を入力する
- (3) [はい] ボタンをクリックする



5. 手順4で【新規レイヤー内に】で指定したレイヤー "CutLayer" が新たに作成され、【構造デザインレイヤーを拡張：】で選択したレイヤー内のパスが CutLayer 内にコピーされる



6. 【構造デザインレイヤーを拡張】で作成したレイヤー以外をすべて非表示、ロック解除することで "CutLayer" のパスを FineCut 上に読み込むことができる

